

しちがはま 議会だより

初議会
特別号

令和元年10月15日
宮城県七ヶ浜町議会

新体制でスタート



七ヶ浜町議会

(令和元年9月13日)

第2回臨時会

当選議員の紹介 ②③

委員会等の構成が決定 ④

4年間よろしく お願いします

当選議員14人を紹介

議長に岡崎正憲議員、副議長に佐藤衛議員を選出

9月1日の町議会選挙は無投票でしたが、当選した議員14名の今期の抱負と自己PRを掲載いたします。内容は、①議員としての抱負、②任期中に力を入れて取り組みたいこと、③趣味、④「好きな言葉」や「座右の銘」です。

なお、写真の上は議席番号、氏名の下の()内は当選回数です。

- ① 活力ある町づくりを目指す。
- ② 子どもから高齢者まで住みやすい地域社会をつくること。
- ③ スポーツ観戦
- ④ 感謝と奉仕として豊かな心



- ① 町民の皆さまの声を「住みよい町づくり」に活かせるように、女性の視点で取り組んで参ります。
- ② 様々な自然災害を視野に入れた防災減災
- 子ども子育て支援
- 交通弱者の移動支援
- 健康長寿の町づくり
- ③ 旅行、音楽鑑賞。
- ④ ひとりの人を大切に。



- ① 捲土重来、やり残した行政改善への挑戦と荒廃しつつある道徳教育再建
- ② 使用頻度の少ない緑地公園を集客力ある健康的アウトドア公園施設に!!
- ぐるりんこの小型化で狭い道でも走れる高齢化が進む足を確保。
- ③ ビーチクリーン・武道
- ④ 敬天愛人・連舌天賦



- ① 町民の皆さまと共にお互いが助け合い協力して夢のある町づくりを目指します。
- ② 子どもたちや高齢者の方々が安心して暮らせるまちづくり。
- スポーツ観光を通じた交流人口の拡大と定住化の促進。
- ③ 釣り④ チャレンジ



- ② 活動目標
以下の5点を中心に取り組んでいきたい。
- 公共交通の整備を
- 買物移動の支援を
- 交流人口の増大を
- 子ども達の支援を
- 障がい者の支援を
- ③ 料理(いつの間にか家庭で担当者になっていく)
- ④ 「利他の心」



- ① 活力ある町にしていきたい。
- ② 地区の創生計画を策定することに、地区の考えを取り入れる方向に促進していきたい。
- ③ 機械いじり
- ④ 人も組織も土も海も耕していきたいと思いい「耕」を銘としました。



- ① 暮らしを応援する町政へ。
- ② 水道料金の引き下げ、県の水道事業の民営化に反対。国保引き下げ。被災者の町営住宅軽減継続。学校給食の無償化。
- ④ 国がやらないのなら、私がやりますよ。国は後からついてきますよ。(旧沢内村長深沢まさお)



- ① 日々の暮らしの声、意見を町政に反映すべく、原点を忘れず邁進する。
- ② 移住・定住化の促進と安心して子育てできる家庭と教育環境の整備。
- ③ スポーツ観戦
- ④ 「為せば成る」



皆さまの声が届く
開かれた議会に
震災から8年6カ月になりませんが、他市町村に比べ順調に復興事業が進んでおります。
今後は、ポスト復興に



副議長 佐藤 衛 (2回)

向けて、新しい七ヶ浜の長期計画づくりが必要となります。現在の長期総合計画の目標年次は2020年であり、また、総合戦略事業計画の目標年次は2019年であり、今まさに、今までの計画と実施効果を検証し、新しいビジョンを作成しなければならぬ重要な年であり、議会としても慎重に審議し、提案型の議会運営をしたいと考えております。
今回、広報広聴常任委

議長も兼務することになりましたので、皆さま方の声を議会だよりに反映します。また、多くの声を聴くための広聴会(議会報告懇談会等)を開催いたし開かれた議会に取り組みます。
議長を補佐し、議員間の連携やスムーズな議会運営に尽力いたしますので、皆さま方のご支援をお願いいたします。
*趣味は「ボーイスカウト運動」
*好きな言葉「自治三訣」

① 幅広い世代の住民が生活しやすい町づくりをモットーに頑張っています。
② 地場産業を活性化させ若者が働ける環境を整えたいと思います。
③ ミニテニス (生涯スポーツ)
④ 「二期一会」

① 皆さまに議会に送って頂き2期目に入ります。これまでどんな問題でも議会に届けてきました。共産党議員の役割は、町民の皆さんと一緒に願い実現に力をつくすことです。
勇退された先輩議員の分まで皆さんの願い実現のため頑張ります。

秩序ある開かれた
議会運営に取り組む
この度の初議会において七ヶ浜町議会議長に就任いたしました。責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。



議長 岡崎 正憲 (4回)

議長としての職務に全力を傾注するとともに、町民に開かれた議会であり、公正かつ円滑な議会運営に取り組めます。特に、秩序ある議会でお互いを尊重し、信頼し合える議会を目指します。
東日本大震災からの復興復興も最終盤を迎えようとしております。心が通う豊かで活気のあるまちづくりを、町民行政・議会が連携し最後まで全力でやり遂げることが重要であります。

来月1月からは通年議会を実施し、より活発な議会活動を目指しますが、その定着化と検証や広聴活動強化も課題であります。町民の皆さまからの議会への信頼感を高め、身近な存在であることに努めてまいりますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。就任のご挨拶といたします。
*趣味「音楽鑑賞、楽器演奏、山歩き、ゴルフ」
*好きな言葉「感謝」

① 変えるもの、守るもの、しっかりと見極めます。七ヶ浜を守るため、皆さまの声を聞き、届けます。
② 子育て世代が住みやすい町をつくりたい。人口減少をストップし、若者が高齢者を支える町をつくりたい。
③ サルサダンス、音楽映画鑑賞
④ 「百聞は一見に如かず」

① 震災復興の完遂に向けて、皆さまの意向を町政に反映させるために全力で頑張ります。
② 高齢者や障害者福祉の改善、第1次産業の発展、担い手育成などに力を入れ取り組んでまいります。
③ 映画鑑賞、楽器演奏
④ 鶏口となるも牛後となるな

当選議員に証書を交付

9月2日、今回の選挙で当選した14人の議員に対し、町の選挙管理委員会より当選証書が交付されました。

各議員は、1人ずつ選挙管理委員会から証書を受け取り、決意を新たにしました。



新人議員研修会を開催



初当選した2人と4年振りに再選された1人の議員が出席し、9月4日に新議員研修会が開催されました。

議員の権限や義務に関することや関係法令、規則などの説明を受け、各議員は積極的に講師へ質問していました。

委員会構成

総務産業常任委員会

委員長 佐藤 壮一

副委員長 熊谷 明美

委員 小林 倫明

委員 遠藤 喜一

委員 佐藤 梶信

委員 歌川 渡

委員 佐藤 衛

議会運営委員会

委員長 渡邊 淳

副委員長 佐藤 衛

委員 仁田 秀和

委員 安倍 敏彦

委員 佐藤 梶信

委員 歌川 渡

広報広聴常任委員会

委員長 佐藤 衛

副委員長 遠藤 久和

【広報分科会】

分科会長 佐藤 衛

委員 佐藤 直美

委員 小林 倫明

委員 仁田 秀和

委員 木村 稔

委員 熊谷 明美

委員 遠藤 久和

委員 佐藤 壮一

委員 安倍 敏彦

委員 渡邊 喜一

委員 佐藤 梶信

一部事務組合等 議会議員

宮城東部衛生処理組合

安倍 敏彦
遠藤 久和

塩釜地区消防事務組合

仁田 秀和
佐藤 壮一

宮城県後期高齢者 医療広域連合

熊谷 明美

議会選出の監査委員に 佐藤梶信議員



任期満了に伴う議会選出監査委員の選任について、町長より同意を求め、議案が提出され、佐藤梶信議員の選任が同意されました。

編集後記

今回の選挙は、無投票となり14人全員が当選しました。

9月13日に開催した初議会では、正副議長の選挙や各常任委員会、議会運営委員会等の構成を決定しました。また、来年1月からは通年議会を導入しますので、皆さま方の期待に応えるべく決意を新たにしました。

昨年、新たに広報広聴常任委員会として、皆さまの声を聴く広報分科会と情報発信のための広報分科会を設置しました。今後、なお一層の開かれた議会、信頼される議会を目指します。

広報広聴常任委員会

委員長 佐藤 衛

副委員長 遠藤 久和

広報分科会 佐藤 直美

委員 小林 倫明

委員 仁田 秀和

委員 木村 稔

委員 熊谷 明美

発行責任者

議長 岡崎 正憲

